

クリンテートFX-UV (0.1mm厚)と クリンテートGM (0.1mm厚)の防虫効果確認試験



クリンテートFX-UV



コーティング5+1

試験目的

クリンテートFX-UV (0.1mm厚)とクリンテートGM (0.1mm厚)の防虫効果の検証

試験作物 及び品種

ほうれん草

試験資材 及び数量(規格)

クリンテートFX-UV (0.1mm×920cm×68m)	1枚(天)
クリンテートGM (0.1mm×75cm×68m)	2枚(腰)
(0.1mm×185cm×32m)	1枚(妻部)

慣行資材

コーティング5+1 (0.1mm×920cm)

栽培方法

播種日

7月10日すぎ

収穫日

8月上旬～中旬

資材使用期間

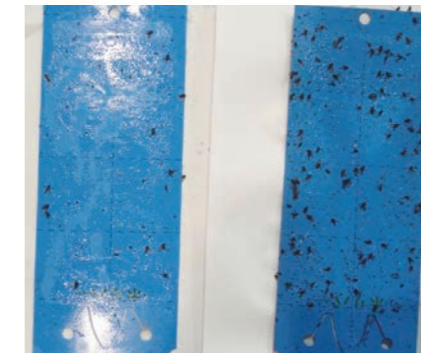
6月中旬～

試験区面積

626㎡



左:FXUV、右:コーティング5+1



左:FXUV、右:コーティング5+1(全体)

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

ハウスの展張時の作業性は、軽く・引っかかりがなかったため、かけやすかった。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

慣行品と比較しても収量についても遜色なく問題なく収穫できた。

(3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

慣行品、試験品とも12月段階で問題なく使用することができている。今後も同じように使用できる強度はある。

(4)促成・抑制効果について

防虫粘着シート(ホリバー)をハウスの端に設置し害虫抑制と忌避効果を確認したが、慣行品よりも試験品において害虫の付き方が少なく、高い効果を確認することができた。

(5)保温効果について

温度計は設置していないが、最後まで生育ステージが同じだったため、保温性に差はなかった。

モニター感想

慣行品と試験品を比較すると、試験品の防虫粘着シート(ホリバー)に虫が付きにくい結果となっていたため、効果はかなり高いことがわかった。

JA担当者の感想(生産資材課 壁坂 氏)

クリンテートFXUVはGMと変わらず高い効果を引き継いでいた。

防虫粘着シート(ホリバー)を設置した場所が、ハウスの端であったにも関わらず、虫の付き方に大きな差が出た。換気等で紫外線が入りやすいハウスの端で大きな差が出たことは、紫外線をカットすることで害虫の行動抑制・忌避効果が高いことを再確認することができた。総合的防除として紹介していきたい。(農協・普及センター)

今後の使用について

継続して使用したい。
立地条件により虫の多いハウスに検討していきたい。